base:<2016/10/25>(13:2) :

目 次

	base:<2016/10/25>(13:2) :			
J				
	mathpulus<2016/10/21, baseed on kbdbook7b.cls keibundou.corp.	n.miyakawa>:	pLaTeX2e<2006/11/10>+0 (based on LaTeX2e<2011/06/27>+0):	
		,		

base:<2016/10/25>(13:2) :

## 第1章

## ベルヌーイ一家

## 1.1 ベルヌーイ・ファミリーと 'バーゼル組'

スイス観光というとマッターホルン、ユングフラウ、モンブラン、都市と云えば首都ベルン、経済の中心チューリッヒ、美しいルツェルンが思い浮かぶ。しかし、経済学者、文学者ならジュネーブ、そして数学者なら、……もちろんバーゼルである。今日の微積分学の体系の発想も元をいえば'バーゼル産'である。バーゼルにはこれらの学問的事績を記念して「ベルヌーイ通り」(Bernoullistrasse)も「オイラー通り」(Eulerstrasse)がある。長らく解けない問題であった無限級数が、オイラーによって